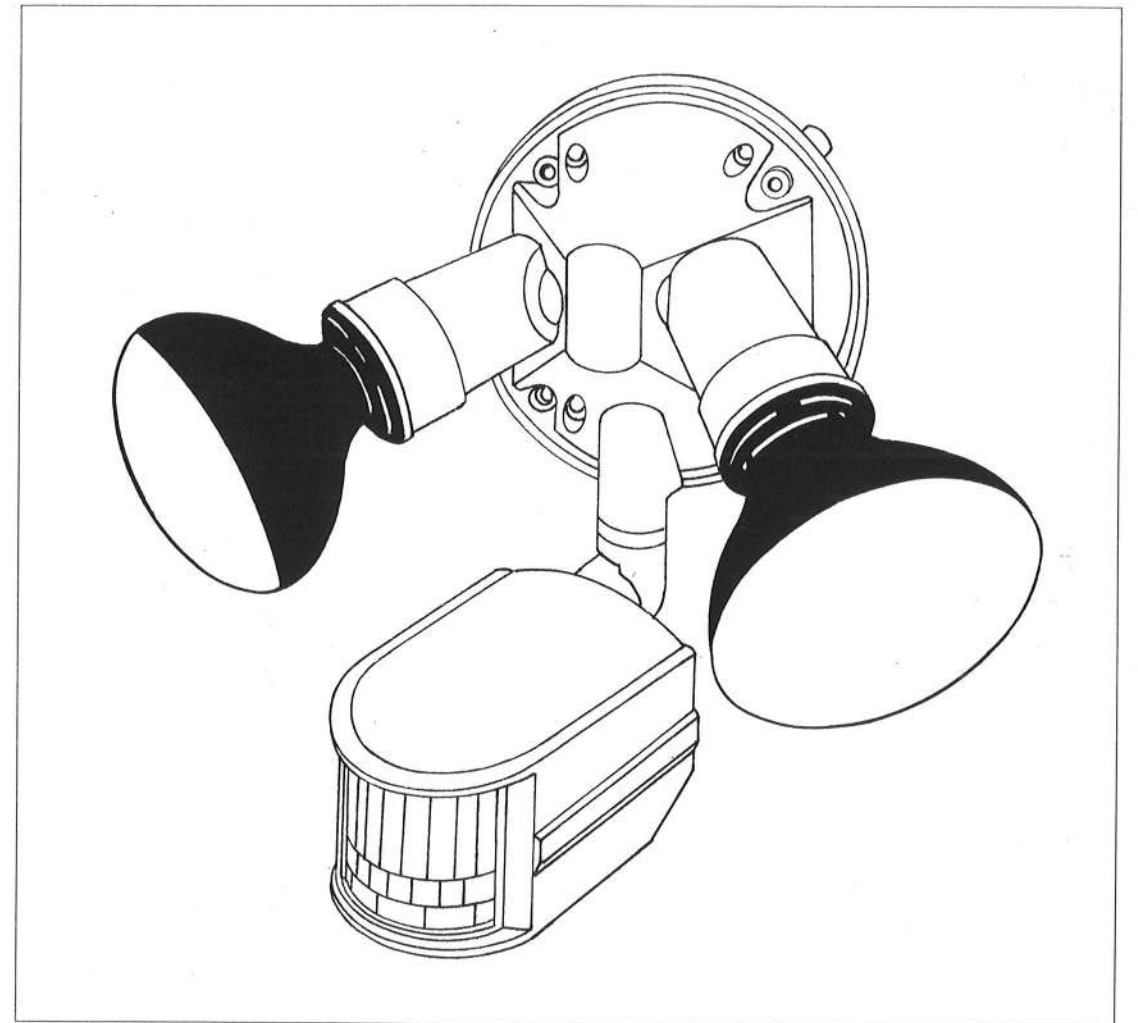


SENSOR LIGHT

センサーライト

SL-150B 取扱説明書



このたびはセンサーライトSL-150Bをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用に際しては必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

取扱店

株式会社
SHINKO 新興製作所 東京都千代田区神田東松下町11
郵便番号101 電話東京03(3252)8861代

■ご使用上のご注意

- 電圧が100Vであることを確認して下さい。
- 雨の直接かかる所には取付けないで下さい。
- 電球はセンサー部に接近させないで下さい。
- 電源コードが短かくて、延長コードを使用するときは、10m以内は1.25㎡、20m以内 2.0㎡のコードを使用して下さい。
- 電球は白熱電球かハロゲン球をご使用下さい。
電球の容量 150W×2ヶ以内、(同じW数のもの)
- 電球の取り替えは電源を切ってから行って下さい。
- 故障の際は分解せずに販売店、又は当社にご用命下さい。
- 本機は完全防水型ではありません。雨水等のかかる場所には取付けないで下さい。

■仕様明細

型番	SL-150B
電圧	100V
周波数	50/60HZ
検知方式	赤外線検知方式
検知エリア	(約)距離は3m~15m 角度は110°
点灯時間	(約)4分、12分、連続
開閉能力	最大300Wまで、(白熱球、ハロゲン球)
消費電力	最大5.3W(消灯時) 300W(使用時)
重量	0.8kg
電源コードの長さ	3m
設置場所	屋内、屋外(雨水等のかからないところ)

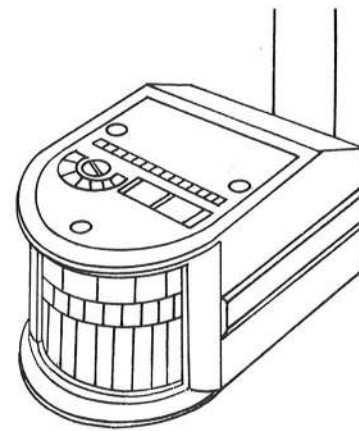
※改良のため予告なしに製品仕様が変わることがあります。

■センサーボックスのセット方法について

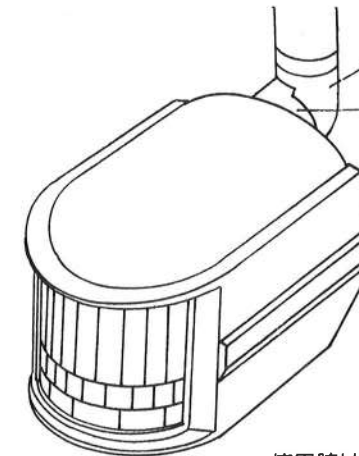
- 出荷時のセンサーボックスは、上面と下面が逆にセットしてあります。使用前に、下図のように直してから設置して下さい。

①下に倒して180°回す

②そして45°上に起こす



出荷時のセンサーボックスの状態



使用時は、上下を逆にセットして下さい

この部分は約300度回転させることができます

このジョイントは約180度角度を変えることができます

■ご注意

- 角度調整の各接続部には、ストッパーがついています。表示の角度以上に無理に回転させますと、ストッパーが破損します。絶対に無理に回転させないで下さい。

■用途

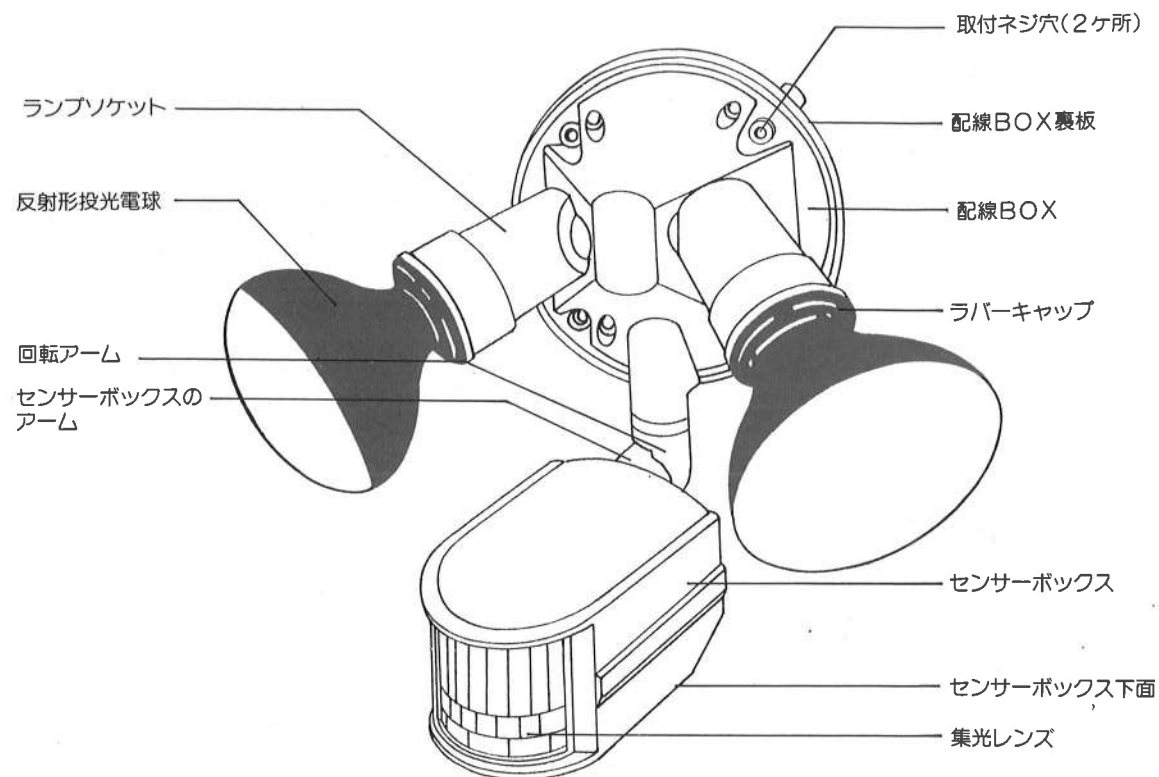
- 一般家庭の防犯、節電照明(住宅の門扉、入口、玄関、庭、ガレージなど)
- 車両の防犯(ガレージ、車の展示場、中古車センター、駐車場など)
- 無人店舗、無人倉庫、無人工場、無人作業場、資材置場、温室、学校、養殖場などの防犯や警告灯として。
- 夜間の商品の入荷、出荷の安全、保安灯に。

■特長

- 赤外線検知により、人間等が検知エリア内で動いていると、センサーが検知して自動的に点灯します。そして、一定時間経過後消灯します。
- タイマー調節により、人が検知エリアから離れてから、自動消灯するまでの時間を設定することができます。(4分、12分、連続)
- 夜間の連続点灯の場合、夜明けに自動消灯します。

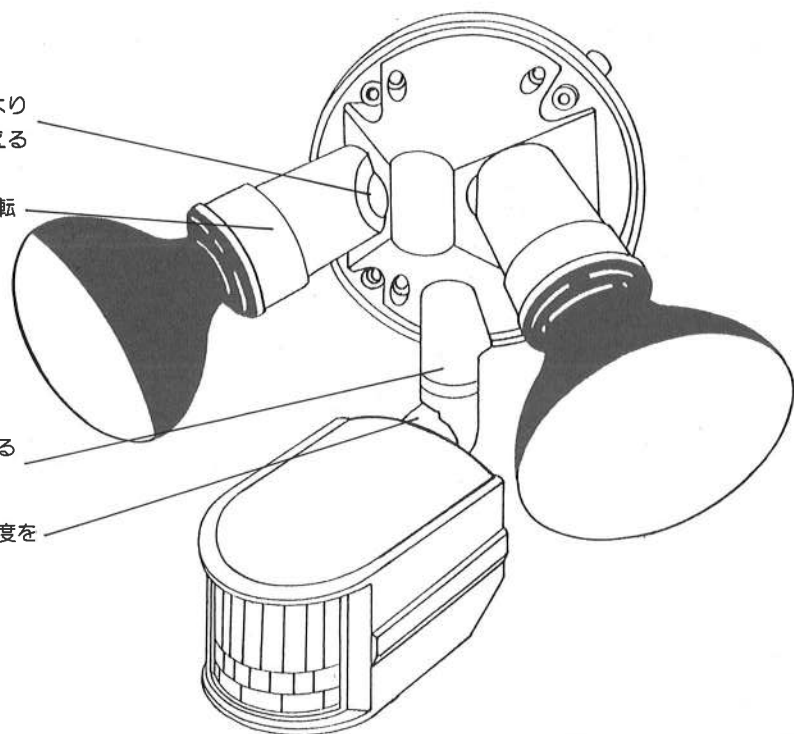
【注】周囲の環境により消灯時間は多少異なることがあります。

■ 部品の名称



■ 角度調整方法

- ジョイントの切り込み部によりソケットの角度を約40度変えることができます。
- ソケットの頭部は約300度回転させることができます。
- この部分は約300度回転させることができます。
- このジョイントは約180度角度を変えることができます。

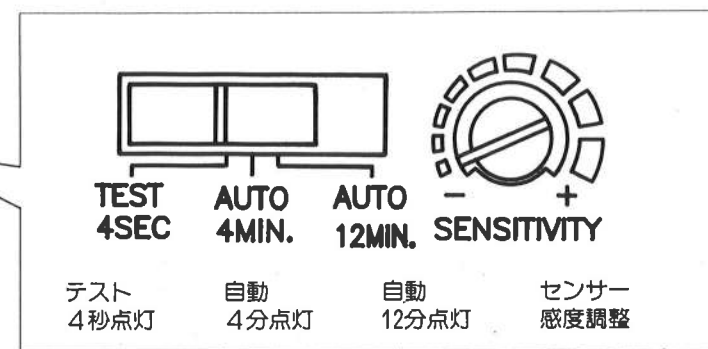


【注意】 角度調整をするときは、あまり強い力で回すことはおやめ下さい。無理に回し過ぎると本体を破損します。

■ スライドスイッチとセンサー感度ダイヤル

センサーケースの裏面

説明図



■ 初回の点灯確認方法

- 出荷時のスライドスイッチはAUTO 4MIN(自動4分点灯)にセットしてあります。
- 昼間、明るい場所でテストする時は、スライドスイッチをTEST 4SEC(テスト4秒)に合わせて下さい。
- 次にコンセントを電圧100Vのプラグに差し込みますと、約5秒位で点灯。初回は約20秒位で消灯。その後は4秒位で消灯します。
- 次に使用時間(AUTO 4MIN、AUTO 12MIN、連続)に合わせて、取付けて下さい。(連続点灯は別項をご参照下さい)。

■ ご注意

- テスト時に点灯しない時は、暗室又は黒い布でセンサーボックスを覆って、レンズの前を暗くし、レンズの前で手を移動させて下さい。点灯すればOKです。
- スライドスイッチをTESTに合わせて点灯テスト後、即スイッチをAUTO 4MIN、AUTO 12MINに合わせて点灯します。この場合、AUTOの限定時間を経過しますと、消灯して正常にもどります。
- センサーライトは、周囲の環境(明暗、反射の有無)等により、点灯時間に多少の誤差が生じることがあります。

■夜間の点灯時間の調整方法

- 点灯時間の調整はAUTO 4MIN(4分点灯)とAUTO 12MIN(12分)に設計してあります。スライドスイッチをご希望の時間にセットして下さい。

【ご注意】 AUTO 4MINとAUTO 12MINにセットした時は、昼(明るい場所)は点灯しません。万一テストをする時は、暗い部屋か、センサーケースを、黒い布で覆ってレンズの前で手を動かして下さい。

■夜間の連続点灯の方法

- 連続点灯する時は、スライドスイッチをAUTO 4MIN 又はAUTO 12MINにセットして下さい。
- 昼(明るい場所)で連続点灯のテストをする時は、センサーケースを黒い布で覆って、暗くした状態でテストを続けて下さい。
- 次に、コンセントからプラグを抜き、差し込みを2回繰り返して下さい。(OFF-ON、OFF-ONの2回)
- 夜(暗い場所)連続点灯する時は、スライドスイッチをAUTO 4MIN 又は AUTO 12MINにセットして下さい。
- 次にコンセントのプラグの抜き、差し込みを2回繰り返して下さい。(前記テストの時と同じ方法)
- 夜、連続点灯で使用中、夜明けになると光をキャッチして消灯、AUTO 4MIN 又は 12MINにもどります。
【注】夜明けの環境により、多少異なることがあります。
- 自動消灯した時は、センサー部は初回にスライドスイッチをセットしたAUTO 4MIN 又は AUTO 12MINにもどります。そして夕暮(暗くなる)になると、前日に設定した時間(AUTO 4MIN、12MIN)だけ自動点灯して消灯します。これで連続点灯は終了です。

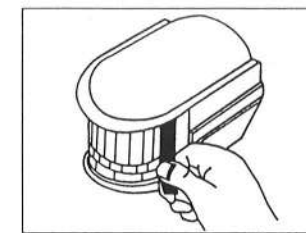
■センサーの感度調整方法

- SENSITIVITY(センサー感度調整)のダイヤルを⊖方向に回すと、センサー感度は弱くなり、⊕に回すとセンサー感度は強くなります。
- 検知エリアを広く遠くへ広げたい場合は、⊕方向に回して下さい。(最大の距離は約15m、最大の角度は約110°まで広がられます。)
- 検知エリアを狭く近くに設定したい場合は、⊖方向に回して下さい。

■センサーライト設置について

- 検知エリア内に反射しやすいもの(ガラス、水面、火沢の強いもの等)はできるだけ避けて下さい。
- 特別温度の高くなるもののそばは避けて下さい。
- ガレージ等で使用する時は、フロントガラス、窓ガラスの反射がありますので、設置場所角度にご注意下さい。設置については、テストをして最も良い位置にすることで下さい。

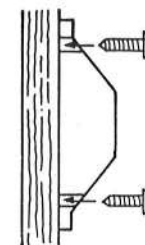
- センサーの感知の不要なエリア(犬・猫などの動物の動く場所)については、センサー部レンズの不要部分に黒のビニールテープを貼って下さい。
- 本機を設置する時は水平になるようにして下さい。



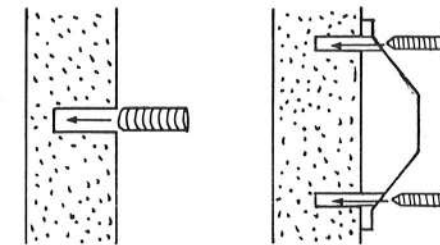
■取付方法

- 取付場所が決まりましたら、本機をその場所に置いて、検知エリアの確認をして下さい。
- 取付穴は配線BOXのケースに2ヶ所あります。その中に木ネジを差し込んで、しっかり止めて下さい。
- コンクリートに取付ける時は、コンクリート面にドリルで穴をあけ、プラグを差し込んでから木ネジで固定して下さい。

【注】プラグ、木ネジはカートンの中に入っています。



①木柱への取付
付属の木ネジで、しっかり止めて下さい。



②コンクリート壁へ取付ける場合
●ドリルで穴をあけて下さい。6%×25%
●プラグを打ち込んで下さい。
●木ネジで固定して下さい。

■センサーライトの検知エリア

